

## Zone A 学校

### 21 世紀の学びを実践する教師の学習コミュニティを培う ー協働を編み込み、実践をデザインし、文化を生み出すー

これまで Zone A では、「子どもたちのコミュニティを支える教師のコミュニティ」というテーマのもと、学校が持続発展していくための教師協働の在り方について議論を積み重ねてきました。今回の実践研究福井ラウンドテーブル 2019 Summer Sessions では、「専門職の学び合うコミュニティ (Professional Learning Communities)」のビジョンにもとづき、「21 世紀の学びを実践する教師の学習コミュニティを培う」という新しくもあり核心的なテーマに基づき、学校が 21 世紀型の学びとして注目されている協働探究型のプロジェクト学習を子どもたちと共に推進しながら、いかにして教師同士、そして教師と子どもたちの学び合う文化を創造することができるのか、この道しるべを参加者のみなさまと協働探究していきます。

*Orientation* 13:00-13:10

*Session I* 13:10-14:10 *Knowledge fair* (ポスターセッション)

福井県内外の幼・小・中・高・特別支援学校

*Session II* 14:20-15:50 *Symposiums* 21 世紀の学びを実践する教師の学習コミュニティを培う

<シンポジスト>

福井大学附属義務教育学校前期課程・教諭 五十嵐 洋行 氏

福井県立若狭高校・教諭 小坂 康之 氏

<ディスカサント>

大谷大学・教授/福井大学連合教職大学院・客員教授 荒瀬 克己 氏

*Session III* 16:00-17:40 *Forums* 協働を編み込み、実践をデザインし、文化を生み出す

*Session II* の議論に基づき、参加者それぞれの学校づくりの長い実践を共有し、新たな出会いと協働を編み込んでいきます。

## Zone B 教師教育

### 21 世紀の教師教育をイノベーションする —実践的教育力を支える教師教育改革—

Zone B では、生涯にわたる教師の職能成長を支える教師教育という視点から、「21 世紀の教師教育をイノベーションする」をテーマとしています。

このテーマの下で、昨年度までは Zone B を Zone B1 と Zone B2 とに分け、Zone B1 では、中教審答申(H27)や国立教員養成大学・学部・大学院・附属学校の改革に関する有識者会議報告(H29)などを踏まえ、自治体と教職大学院とが連携した体系的な教員養成や研修のあり方などについて探ってきました。また、Zone B2 では、学部や大学院で教員養成に携わる教員、学部生や大学院生のほか、現職の先生方も交え、互いの取組を語り合い聴き合うことなどを通して、学部・大学院を通じたこれからの教員養成について探ってきました。

そうした中で、昨年(H30)には、中教審答申「2040 年に向けた高等教育のグランドデザイン」がまとめられました。大学は、多様で柔軟な教育研究体制を構築し、学びの質を保証していくことなど通じて、学修者本位の教育へと転換していくことが求められています。教職大学院もまた、現職教員のいっそう積極的な受け入れ、実務家を含む多様な教員の登用とそうした教員による教育研究活動の強化、学びの質を保証するカリキュラム・マネジメントの確立、大学の「強み」や「特色」の明確化と強化、地域への貢献などを進めていくことが求められることでしょう。

そこで今回は、Zone B1 と Zone B2 とを統合し、大学、小・中・高等学校、行政等の多様な参加者を得て、こうした高等教育のあり方を長期的に展望しつつ、改めて教師の実践的教育力を育て支えていく教師教育のあり方を探ることとしました。とりわけ、教師を志す学生（大学院生、学部生）の実践的教育力を育成するため、長期インターンシップを含めた実習のあり方やその充実に向けた方策について、また、そうした実践的教育力育成の核となる実務家教員を含む教職大学院教員に求められる資質・能力とその育成方策とを手掛かりとして考えていきます。

子どもたちが「主体的、対話的で深い学び」を進めていくためには、教師も、さらには教師教育を担う教職大学院教員も、学ぶことを愉しみ学び続ける人でなければなりません。それぞれの取組や思い、あるいは課題や悩みなども含めて共有し、学び合いながら、これからの教師教育の進むべき方向と具体的な方策とを探っていきたいと思います。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

*Orientation* 13:00-13:10

*Session I* 13:10-14:10 *Knowledge fair* (ポスターセッション)  
福井県内の学校

*Session II* 14:20-15:50 *Symposiums*

<コーディネーター> 福井大学理事・副学長 松木健一氏

<シンポジスト> 山口大学教育学部教授 和泉研二氏

福井県教育総合研究所教職研修センター教員研修課長 森田史生氏

福井大学連合教職大学院教授 三田村彰氏

<コメンテーター> 文部科学省総合教育政策局教育人材政策課長 柳澤好治氏

*Session*Ⅲ

16:00-17:40

*Forums*

小グループで、シンポジウムの内容に関連した協議します

## Zone C コミュニティ

### 持続可能なコミュニティをコーディネートする ー地域・学校のつながりを編み直すー

これまで Zone C では、「持続可能なコミュニティをコーディネートする」という大きなテーマのもと、そうした展開を支える広報や記録、コミュニティを支える実践者の力量形成といったサブテーマで多角的に検討してきました。今回は、地域のコミュニティにおける学校にも焦点を当て、「地域とともにある学校」についても考えていきたいと思っております。少子化や情報化といった社会の変化のなかで、これまでの地域コミュニティの在り方にも変容が生じており、改めて今「社会に開かれた教育課程」や「学校と地域の連携」といったことが教育改革でも重要課題になっています。豊かな地域コミュニティを醸成するために、地域や学校における実践者の方がどのようにそのつながりを編み直しているのか、それぞれの立場からの実践報告を共有するなかで一緒に考えていきたいと思っております。

*Orientation* 13:00-13:10

*Session I* 13:10-14:10 *Knowledge fair* (ポスターセッション)  
福井県内の公民館、福井大学探求ネットワーク 他

*Session II* 14:20-15:50 *Symposiums*  
<シンポジスト> 福井市清明公民館・公民館主事 金木 美東里 氏  
福井市六条小学校・教諭 寺前 公恵 氏  
<コーディネーター> 福井大学連合教職大学院 水野 幸郎  
福井大学連合教職大学院 矢内 琴江

*Session III* 16:00-17:40 *Forums*  
Session II での課題の提起を踏まえ、5~6人の小グループとなり実践を交流します

## Zone D 授業研究

### 子どもと教師の学びを支えるために授業研究・保育研究をいかに組織するか

子どもたちが真に探究していく学習を実現するには、公開授業・公開保育をやっておしまいという1サイクルの授業研究・保育研究に留まらず、持続的に協働で探究していく授業研究・保育研究の文化が必要といえます。ZoneDではこれまでそうした授業研究・保育研究をいかに組織するかを考えてきました。木村優・岸野麻衣編著「ワードマップ 授業研究：実践を変え、理論を刷新する」(新曜社, 2019年)においては、このような授業研究の在り方を4つのモードとして提起しています。モード1では、チェックリストに基づいて授業者の技術や知識を評定し、授業研究会で参観者が批評や助言を行うことが主となります。モード2は、授業実施前の段階を特に重視して指導案の検討を繰り返し、研究授業の計画を厳密に実施し検証していきます。モード3では、子どもの学びの見取りと同僚間のダイアログを核にすえ、実践中と実践後における授業者を含めた参加者全員の省察を重視します。モード4では、モード3に時間軸を組み込み、子どもの長い探究のプロセスを教師が協働探究し続けていきます。特にモード4では、1時間の授業を見合い語り合うことに留まらず、その後の子どもたちの探究の展望を協働で検討し、単元全体を再構成していきながら、授業を終えた後には実践記録を綴り、子どもたちの学習過程とそれを支える授業デザインを捉え直していきます。

*Orientation* 13:00-13:10

*Session I* 13:10-14:10 *Knowledge fair* (ポスターセッション)

福井県内外の幼・小・中・高・特別支援学校

*Session II* 14:20-15:50 *Symposiums* 授業・保育研究のモード(様式)をくりあげる  
<シンポジスト>

福井大学教育学部附属義務教育学校・教諭 菜畑 未来 氏

奈良女子大学附属小学校・教諭 阪本 一英 氏

福井市進明中学校・教頭 大橋 巖 氏

<コーディネーター> 福井大学連合教職大学院・准教授 岸野 麻衣 氏

*Session III* 16:00-17:40 *Forums* 多様な授業研究・保育研究から学び合う

A 保幼小の実践に学び合う 鯖江市立豊小学校・教諭 森崎 岳洋 氏

福井大学教育学部附属幼稚園・教諭 上田 晴之 氏

B 中高の実践に学び合う 板橋区立赤塚第一中学校・副校長 岡部 誠 氏

マラウイ国 Loyola Jesuit 中等学校・教諭 Ausine Ganizani Moyo 氏

C 特別支援教育の実践に学び合う 福井県立奥越特別支援学校・教諭 廣嶋 きよえ 氏